

新スポーツ「スラックライン」

新しいスポーツ「スラックライン」(スポーツ綱渡り)の体験会が二十五日、碧南市浜町の臨海公園であり、県内をはじめ関東や関西地方の愛好家ら五十人が参加した。

東京などで人気が高ま

碧南で体験会

っているが、県内ではなじみが薄いため、普及を促める団体「ASP」が主催した。

支柱に張った弾力性のあるロープの上で、渡るだけなく、トランポリ

初心者も指導を受けら

ロープを渡り、跳びはねる

る体験会は二十六日も臨海公園で開かれ、ASPでは「興味があつたら、友達を誘って遊びに来て」と呼び掛けている。

(早川昌幸)

スラックラインを楽しむ参加者。碧南市臨海公園で

